

令和 7 年度 臨床研修看護師 教育計画

	令和7年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年 1月	2月	3月
行事	□ローテーション①		□夜勤開始		□ローテーション② □チーム医療研修 (外来・内視鏡・ 入退院支援室・透析室)			□ローテーション③			□フリー研修	
赤十字講習	救護員としての赤十字看護師養成研修（年間通じて） □令和7年度救護班要員研修会 □赤十字健康生活支援講習		□災害救護訓練	□救護班引継見学	□赤十字救急法		□救護班引継見学	□災害看護研修	□救護班引継見学		□救護班引継見学 □赤十字幼児安全法	
研修	□新任者合同研修（別紙） □臨床研修看護師研修の概要 □研修ファイルの説明 □赤十字について ■医療安全①② ■メンバーシップ ■診療録の取り扱い □看護必要度 □看護記録 □社会人基礎力 □薬剤の取り扱いなど □看護支援システムの概要 □電子パスの概要 □情報収集の仕方 □接遇研修 ＜技術演習＞ □注射・採血の取り扱い □吸引・ネブライザー・酸素吸入・パルスオキシメーター □浣腸 □尿道留置カテーテル挿入 □エプーHNライシ操作研修 □輸液ポンプ等の操作練習 □観察シミュレーション □MRICD学習	□1ヶ月後フォローアップ研修 ■看護過程 ■フィジカルアセスメントⅠ □看護技術シミュレーション(2回) □感染対策の実際(MRSA、中心静脈ケア管理) □夜間勤務と看護 □夜間救急体制 □高齢者看護 □認知症看護 □メンタルヘルス □糖尿病看護 □2年目看護師との交流会 □技術評価	□2ヶ月後フォローアップ研修 □心電図モニターの見方 □看取りについて(死後の処置含む) □褥瘡予防ケア □放射線の基本 □DVD研修(看護補助者の活用について) □技術評価	□3ヶ月後フォローアップ研修 ■救急看護 □人工呼吸器の管理とケア □輸血の取り扱い(技術演習を含む) □スキニング □オリエンテーション(手術室・透析室・入退院調整・感染管理) □食事提供のルール □技術評価	□4ヶ月後フォローアップ研修 □抗がん剤の取り扱い □創傷管理ケア □精神看護 □摂食・嚥下障害看護 □内視鏡看護(1回目) □指導者との意見交換会	□5ヶ月後フォローアップ研修 ■医療安全③ □脳卒中リハビリテーション看護 □小児救急看護 □CAPD勉強会 □家族看護 □技術評価	□院外研修 □二次救命処置 □内視鏡看護(2回目) □技術評価	■医療安全④ □ハイリスク薬剤について(血液製剤) □ハイリスク薬剤について(抗がん薬) □最終技術評価	□技術評価	□技術評価	□技術評価	□1年の振り返り研修 □ハイリスク薬剤について(造影剤) □最終技術評価
トピックス研修	□看護部教育委員会主催研修(年間通して)											
研修レポート(必須)	○1年間の目標 ○赤十字について	○救急カートと除細動について	○災害救護演習に参加して	○事例検討会 ○病棟研修を終えて	○救命救急病棟・ER研修を終えて		○事例検討会 ○病棟研修を終えて	○災害看護について		○事例検討会		○今後の目標と課題
研修レポート(自主)	□救護班要員研修会に参加して		○病棟疾患と看護		○救急部門、病棟疾患と看護			○救急部門、病棟疾患と看護				
備考	★医療事故についてのアンケート □採血・注射・内服は、シミュレーション終了後より指導のもとに実施 □ME機器はシミュレーション終了後に指導のもとに実施 □剖検1例以上、死後の処置は2例以上経験(目標)	□経口薬投与 □採血 □点滴静脈注射 □浣腸 □輸液ポンプ・シンジポンプ □気管、口腔・鼻腔吸引 □尿道留置カテーテル挿入 □筋肉・皮下注射 □胃管挿入 □経管栄養 □輸血・麻薬・抗がん薬は見学		★就職希望調査		★採用面接試験	★中間アンケート	★勤務配置希望調査			★最終アンケート ★医療事故アンケート	★修了式 ★令和7年度11月にラダーIの申請予定

■ キャリア開発ラダーⅠと連動している研修 *研修予定は都合により変更になる場合があります *他に、院内の教育委員会主催の研修は、希望するもの全て受講可 *院外の研修（看護協会など）も、自由に参加可 *随時、意見交換会を設定します
徳島赤十字病院 看護部